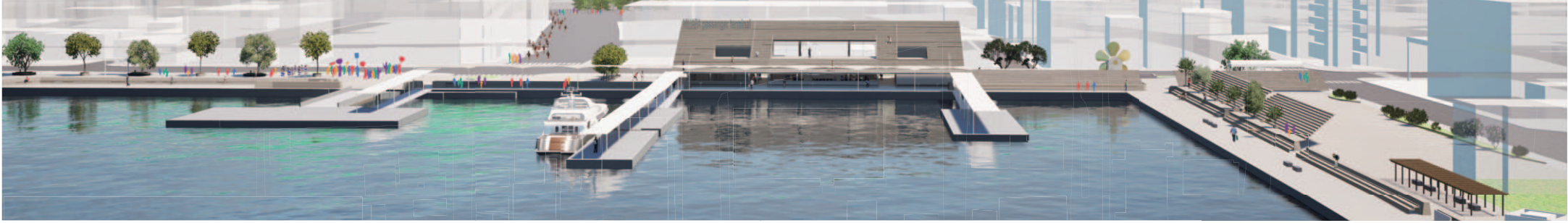


海とまちを結ぶ「雁木」の舞台をつくる

干満差の大きい瀬戸内の船着場に架かれた雁木にない、三原内港をコの字に囲む「にぎわいの舞台」をつくります。名付けて三原の「雁木劇場」、人々の出会う場所が生まれます。
 1次審査でいただいたフィードバックを基に、陸と海を繋ぐ新たな都市構造のハブとして、人々が日常的に集い、楽しむことができる、実現性の高い提案にブラッシュアップしました。



テーマ1「にぎわいづくりに寄与し港が感じられる景観を形成する施設づくり」

01 歴史を紐解き、城と港の関係を再構築する

早山川隆景により築城された三原城は、城跡となった現在でも周辺住民の憩いの場となっています。かつての城郭が港を抱き込む感覚を、新しいコの字型の雁木によって再現します。要項に謳われた(以下カッコ内は同じ)「市中心部において港が身近にあることが感じられる景観」を形成するために、城跡や三原駅前からの人々の流れを受け止め、さらに港側に誘う新しい旅客ターミナルの沿道側の正面ファサードを検討しました。また「開放的な海のイメージ、港と街が一体的に感じられる旅客ターミナル・パーク」を実現するべく、沿道のどこからでも港や海を望むことができるよう、視界を遮る要素を極力小さくして、**市の都市構造に**(下線部はフィードバックより、以下同じ)港の空間を強く結びつけます。



02 港の散歩を楽しみ、海を眺めて過ごす場所

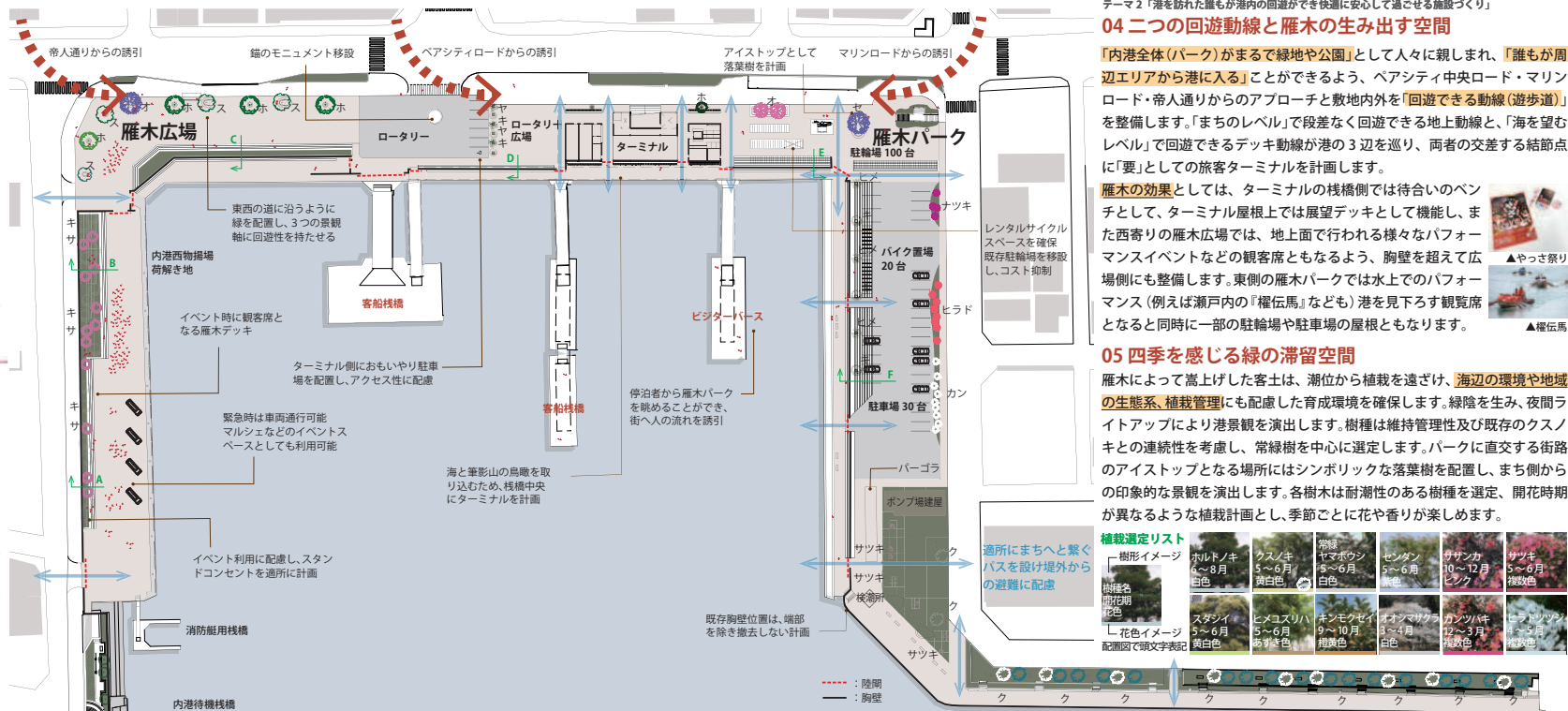
パーク全体に、「港の散歩や海の眺め」を楽しめる場所を広く配置し、「航路利用者だけでなく」、老若男女や子どもたち、旅行者、外国人などの誰もが「訪れるだけで楽しめる」居場所をつくります。TP+3.3mレベルの胸壁の海岸保安施設としての機能を損なわずに陸海の境界をつなぐ段々状の雁木は、メンテナンス性に優れたオートクレープ養生により製作されるPC材(L=8m)を基本とし、ターミナル本体の屋根材とするほか、パーク全体の外構、駐輪場や一部の駐車場屋根などにも応用します。敷地東側に雁木パーク(駐輪広場)、中央に雁木ターミナル、西側に雁木広場を計画し、旅客ターミナルパーク全体を一体的にデザインしたものととして、新たな三原港を象徴するシンボルとなります。

03 パークの全体像を描きつつ段階的に整備する

「港を含む市中心部のにぎわいづくり」の拠点として、本工事の直接の対象であるフェーズ1では、コストを抑えながら敷地北側と東側を重点的に整備、**既存胸壁とターミナルの接続**や、胸壁未整備の東側部分などを整備し、海岸保安施設を完結させて高潮・津波・洪水に備えます。コストの調整が叶えば、フェーズ2に含まれる西側の雁木部分の施工(舗装部分は現状のまま)も検討します。将来的にはフェーズ2として西側部分の舗装、東側部分の既存公園の改修を、フェーズ3として内港西公園、東側航路に沿った岸壁部分のリニューアルを構想します。これらが完成することで、新しい三原港の一体的な整備が完結し、統一感のある景観が形成されます。



照明計画を含め、三原港の一体的な整備を目指します。



テーマ2「港を訪れた誰もが港内の回遊ができ快適に安心して過ごせる施設づくり」

04 二つの回遊動線と雁木の生み出す空間

「内港全体(パーク)がまるで緑地や公園」として人々に親しまれ、「誰もが周辺エリアから港に入る」ことができるよう、ペアシティ中央ロード・マリノード・帝人通りからのアプローチと敷地内外を「回遊できる動線(遊歩道)」を整備します。「まちのレベル」で段差なく回遊できる地上動線と、「海を望むレベル」で回遊できるデッキ動線が港の3辺を巡り、両者の交差する結節点に「要」としての旅客ターミナルを計画します。

雁木の効果としては、ターミナルの桟橋側では待合いのベンチとして、ターミナル屋根上では展望デッキとして機能し、また西寄りの雁木広場では、地上面で行われる様々なパフォーマンスイベントなどの観客席ともなるよう、胸壁を超えて広場側にも整備します。東側の雁木パークでは水上でのパフォーマンス(例えば瀬戸内の「羅伝馬」なども)港を見下ろす観覧席となると同時に一部の駐輪場や駐車場の屋根ともなります。

05 四季を感じる緑の滞留空間

雁木によって嵩上げた客土は、潮位から植栽を遠ざけ、**海辺の環境や地域の生態系、植栽管理**にも配慮した育成環境を確保します。緑を生み、夜間ライトアップにより港景観を演出します。樹種は維持管理性及び既存のクスノキとの連続性を考慮し、常緑樹を中心に選定します。パークに直交する街路のアイストップとなる場所にはシンボリックな落葉樹を配置し、まち側からの印象的な景観を演出します。各樹木は耐湿性のある樹種を選定、開花時期が異なるような植栽計画とし、季節ごとに花や香りが楽しめます。

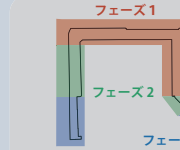
植栽選定リスト

樹形イメージ	樹種	開花時期	花色
ホルトノキ	ホルトノキ	6~8月	白色
クスノキ	クスノキ	5~6月	黄白色
サザナギ	サザナギ	5~6月	白色
センダングサ	センダングサ	5~6月	白色
サザンカ	サザンカ	10~12月	ピンク
サツキ	サツキ	5~6月	緑黄色
スタージ	スタージ	5~6月	黄白色
ヒメユスリハ	ヒメユスリハ	5~6月	あざみ色
キンモクセイ	キンモクセイ	9~10月	箱黄色
オオヤマザクラ	オオヤマザクラ	3~4月	白色
カンツバキ	カンツバキ	12~3月	緑黄色
トドソバ	トドソバ	5月	緑黄色

※配置図で観文字表記

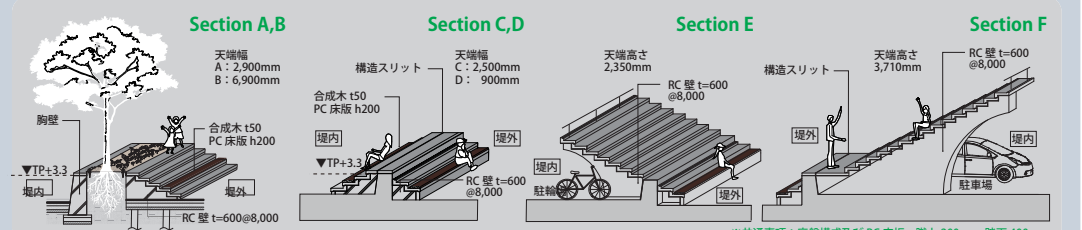
通所にまちへと繋ぐバスを設け堤外からの遊覧に配慮

工事フェーズダイアグラム



フェーズ1: 既存ターミナル、駐車場、広場整備
 フェーズ2: 広場、公園整備
 フェーズ3: 公園整備

胸壁断面リスト



※共通事項: 底盤形成及びPC床板 蹴上200mm, 踏面400mm

配置図 S=1/1300(A3)